

岩手県立水沢高等学校 特色化・魅力化ビジョン

【学校教育目標】 真善美を常に求め、自主自律の精神と創造建設の気魄に満ち、友愛と信義を重んずる心身ともに豊かでたくましい人間の形成を図る。

【三つの方針(スクール・ポリシー)】

「このような力を伸ばします」

アドミッション・ポリシー

<学校>
 水沢高校は、グラデュエーション・ポリシーに定める人材を育成するため、義務教育における学習をとおして確かな基礎学力を身につけた学習意欲の高い生徒を受け入れる。
 本校のグラデュエーション・ポリシーを理解した上で、世界の課題に強い関心を持ち、その解決にむけて仲間とともに挑戦する意欲と主体的な行動力を持つ生徒を受け入れる。
 多様な価値観を尊重し、他者と協働しながらより良い集団を作ろうとする生徒を受け入れる。

「このような生徒を待っています」



連携先(魅力化協働パートナー)

- 1 奥州市役所都市プロモーション課
- 2 奥州市文化会館
- 3 奥州市議会議員
- 4 地元 NPO 法人
- 5 大学研究室
- 6 研究センター
- 7 他県企業スタッフ
- 8 大学産学官連携専門員

カリキュラム・ポリシー

「このような学びを行います」

<学校>
 水沢高校は、グラデュエーション・ポリシーに掲げる資質・能力などを修得するために、「必修科目」、「学校選択科目」等必要な科目を体系的に編成し、講義、演習、実習、実験など、多様な形態の授業を適切に組み合わせたカリキュラムを展開する。学習成果については、各科目の考查問題やパフォーマンステスト等により、評価する。1年次では「総合的な探究の時間」に代わり「理数探究基礎」を履修し、科学的な思考や見方を学ぶ。

<普通科>

1年次の「理数探究基礎」で培った力をいかし、2年次では「総合的な探究の時間」に取り組む。奥州を学びのフィールドとし、グローバルな視点で地域課題を見出し、問題解決のためのアクションをおこす。教科横断的な学びをとおして、それまで培った知識・技能を活用し学びを深める。

<理数科>

1年次の「理数探究基礎」で培った力をいかし、2年次では「理数探究」に取り組む。科学的分野の課題研究に取り組む、実験等をおして、検証力および科学的思考力を養う。教科横断的な学びをとおして、それまで培った知識・技能を活用し学びを深める。

グラデュエーション・ポリシー

<学校>
 水沢高校は、奥州地区のセンタースクールとして、多様多彩な人材を輩出し、より良い社会の構築に寄与できる人材を育成する。
 各学科に必要な教科を横断的に学ぶ中で、知識及び問題発見・分析・解決能力を身につけ、生涯にわたって主体的に学び続ける人材を育成する。
 多様な価値観や生き方を認め、より良い社会の構築のために主体的な判断のもとに行動ができる様々な分野のリーダーとなる人材を育成する。
 水沢高校の教育活動をおして自己肯定感と多様性を尊重する心を醸成し、幸福感ある人生を送れる人間を育成する。

<普通科>

グローバルな視点を持って、国内外の社会問題に取り組むリーダー的人材と、新しい価値を創造しながらたくましく人生を切り拓いていける人材を育成する。
 奥州を学びのフィールドとして地域について課題意識を持ち、その解決のために実際に行動をおこすことができる人材を育成する。

<理数科>

自律/自立した行動力と国際性を兼ね備えた、地域創生の原動力となる科学系人材を育成する。課題設定力・問題解決力を持ち、様々な情報を利活用しながら、仮説・分析・結論というステップを踏んで確実に前進していく人材を育成する。